学校番号	311

令和５年度　芸術科　美術Ⅲ

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版）						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」「鑑賞」の分野で、美術Ⅱから発展した内容を学びます。
■毎回出席することが大切です。じっくり時間をかけてより良い作品を作ってください。また、作品は必ず完成させてください。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。（学習指導要領）

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法に関心をもち、美術文化を尊重し、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、独創的な主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的に表している。	美術作品などの表現の工夫や国際理解に果たす美術の役割、美術文化などの理解を一層深め、自己の価値観や美意識を働かせて、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 鑑賞活動やグループワークの様子	アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 プレゼンテーション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	デッサンの追求	【絵画・彫刻】 ・手の構成デッサン。 ・鑑賞。	◎		◎	◎	a：モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、主体的に 取り組もうとしている。 c：主題に合った表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表している。 d：自分の作品や他の生徒の作品のよさ、意図や表現の工夫を感じ取り、作品についての理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 制作記録
	自分を表すエコバッグ作り	【絵画・彫刻】【デザイン】 シルクスクリーン(カッティング法)でエコバッグを制作する。 ・アイディアスケッチ。 ・製版。 ・印刷。	◎ ◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎		a：デザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現の活動に主体的に取り組もうとしている。 b：主題に応じた表現効果を考え、個性を生かして創造的な表現の構想を練っている。 c：主題に合った表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表している。	制作の様子 アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 制作記録
	画家から受けるインスピレーション	【絵画・彫刻】【鑑賞】 いくつかの絵画を鑑賞し、興味を持った作品の作者の調べ学習をする。 タッチや構図を参考に、オマージュ作品を制作する。 ・鑑賞。 ・調べ学習(レポート)。 ・制作(油画)。	◎ ◎ ◎	◎	◎	◎ ◎ ◎	a：画家の作風に興味を持ち、主体的にオマージュ作品に取り組もうとしている。 b：画家の作風から感じ取ったことから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c：画家の作風から学んだことを、自分なりに表現している。 d：作者の主張、作品と時代や社会とのかかわりなどを考察し、自己の価値観や美意識を働かせて、作品を読み取っている。	制作の様子 鑑賞活動の様子 アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 制作記録 レポート

2学期	ポスターデザイン	【デザイン】【鑑賞】 それぞれが伝えたいことをポスターとして形にする。 ・アイディアを出す。 ・エスキース。 ・水張り。 ・着色。 ・プレゼンテーション。	◎ ◎ ◎	◎	◎ ◎	 ◎	a：情報の視覚化に関心を持ち、情報伝達における形や色彩など造形の要素の働きを考え理解する。 b：目的や条件などを基に、デザインの社会的な役割について考察して独創的な主題を生成し、主題に応じた表現効果を考え、個性を生かして創造的な表現の構想を練ること。 c：主題に合った表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表している。 d：自分の作品や他の生徒の作品のよさ、意図や表現の工夫を感じ取り、作品についての理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 制作記録 プレゼンテーション
	場所を考えた表現	【絵画・彫刻】【鑑賞】 【映像メディア表現】 身近な場所を想定して、そこに設置する立体作品を考える。粘土で作った作品と、写真を合成する。 ・スケッチ。 ・紙粘土によるマケットの制作。 ・写真の合成。 ・鑑賞。	◎ ◎ ◎	 ◎ ◎	 ◎ ◎	 ◎	a：主題を表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b：感性や想像力を働かせて、ものと場所から感じ取ったことや考えたことを基に独創的な主題を生成している。 c：ものと場所が持つ意味や関係について考えながら、意図に応じて効果的な表現方法を創意工夫して表現している。 d：自分の作品のよさ、意図や表現の工夫を振り返り、作品についての理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 制作記録

	私のいる風景	【絵画･彫刻】 私らしいと思えるポーズでいくつか写真を撮り、自分が好きな風景やモチーフと組み合わせて絵画を制作する。 ・エスキース。	◎	◎			a: 主体的に主題を生成し、形態、色彩、構成などを工夫して構想を練ろうとしている。 b: 自己を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから独創的な主題を生成し、個性を生かして創造的な表現の構想を練っている。	制作の様子 アイディアスケッチ
3学期	私のいる風景	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・本制作 ・プレゼンテーション。	◎	◎	◎	◎	a: 絵画の多様な表現に関心を持ち、意欲的に制作している。 b: 描きたいことに応じて独創的な主題を生成し、表現の構想を練っている。 c: 主題に合った表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表している。 d: 自分たちの作品のよさ、意図や表現の工夫を感じ取り、作品についての理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 制作記録プリント プレゼンテーション
	まとめ	３年間の美術の授業を振り返り、レポートを作成する。 ・レポート	◎				a: ３年間で制作した自分の作品について振り返り、美術についての理解を深めている。	レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
　　c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇をつけている。